

施設経営法人・社会福祉協議会合同研修会

～法人間連携による福祉の課題解決の事例から～

開催要項

1. 目的

ケア実践の最前線を担う施設経営法人と、地域の調整役である社会福祉協議会が、法人間の垣根を超えて連携・協働することにより、様々な取組(福祉人材確保・育成の方策、地域における公益的な取組)の充実につながることを期待されています。

本研修では、社会福祉協議会を中核にした法人間連携の一層の推進を目的に、各地区の事例を共有するとともに、それぞれの地域の実情に応じた事業展開を考えることを目的に開催します。

2. 主催 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会・静岡県社会福祉法人経営者協議会

3. 開催期日 令和6年9月30日(月) 午後1時30分～午後4時

4. 開催方法 Zoomによるオンライン開催

5. 参加対象 市町社会福祉協議会・社会福祉法人の役職員

6. 内容(予定)

時間	内容
13:30～	開会
13:35～13:45	報告「県内の法人間連携の現状について」 報告者：社会福祉法人静岡県社会福祉協議会
13:45～14:30	事例発表「市町社協を中核とした法人間連携の取り組み」 *施設経営法人と社会福祉協議会担当職員による発表 ①袋井市福祉施設連絡会 ・社協担当職員がこまめに施設経営法人と連絡を取り合い課題をつかむ⇒取組の実現に向けて組織内外で調整してきたこととは・・・ ②富士市福祉人材育成事業「つながろうプロジェクト」 ・各施設長の推薦のもと、職員がそれぞれ「叶えたい」「あったらいいな」を自由に企画・実施できる第三の居場所(サードプレイス)に参画 ③長泉町社会福祉法人・施設連絡会「ながいずみーる」 ※県経営者協議会モデル事業「市町社会福祉協議会と連携した人材確保事業」 ・生活困窮者やシニア層など多様な人材が働ける地域づくりとは
14:30～14:45	休憩
14:45～16:00	トークセッション「法人間連携の可能性」 コーディネーター 県社会福祉協議会福祉企画部長 松田 智 ○施設経営法人、市町社会福祉協議会を対象に行ったヒアリング、アンケート結果からみる法人間連携の現状と課題 ○法人間連携のメリットと今後の事業展開についてのヒント ○県(介護保険課)・県社協・福祉人材センター・バンク・県経営者協議会からの福祉人材確保・育成の支援事業(ツール)の紹介
16:00	閉会

別紙「参加申込書」または右記QRコードからお申込み下さい。締切：9月24日(火)
静岡県社会福祉協議会 地域福祉課(鈴木)、経営支援課(太田・村松 ※経営協事務局)
〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70
TEL : 054-254-5224 FAX : 054-251-7508



静岡県社会福祉協議会 地域福祉課(鈴木)・経営支援課(太田・村松) 行

○申込締切:令和6年9月24日(火)

○回答方法:Google フォーム又はメール、FAX での返信



(Google フォーム <https://forms.gle/XC5djQaH7varE66U8>)

(返信用メール chiiki@shizuoka-wel.jp)

(FAX番号 054-251-7508 (送信票不要))

Google フォーム

令和6年度施設経営法人・社会福祉協議会合同研修会 参加申込書

(記入者) 所 属 _____

氏 名 _____

令和 年 月 日

No.	役職	氏 名	所属事業所名	担当業務
1				
2				
3				
4				
5				

メールアドレス [_____ @ _____]

※会議資料、zoomのID、パスコードの送付に必要ですので記入をお願いします。

【事前アンケート】下記について記入をお願いします。(任意)

①貴市町において、現在又はこれから予定をしている取組について
②法人間連携の推進について、県社会福祉協議会に期待すること
③その他 この研修会で聞いてみたいこと、提案など

※用紙が足りない場合は、別紙に記入してください。

※この申込書は等研修会以外の目的に使用しません。